

〈授業デザイン構想例 1〉

特別支援教育

通常学級における授業づくりサポート

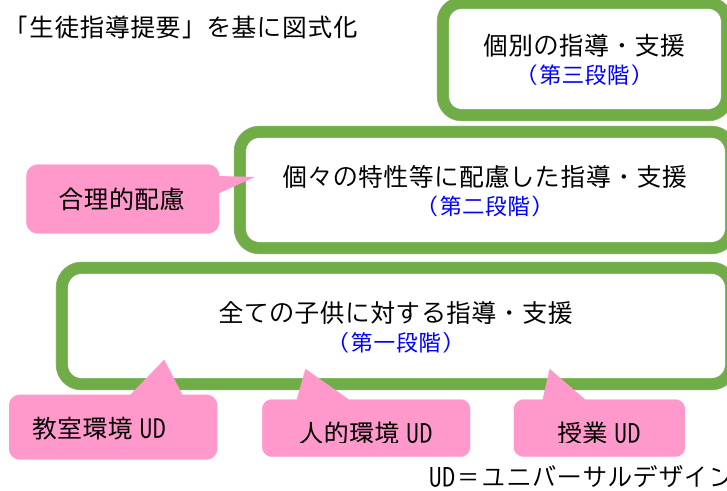
「個別最適な学びと協働的な学びの具体化」の基盤づくりとして、通常学級において教育のユニバーサルデザインにより学びやすい環境を整えること、また個々の特性等に応じた指導、支援への助言等を行い、授業づくりのサポートを行う。

通常学級における授業づくりサポート

まず、発達障害のある児童生徒を含む全ての児童生徒を対象に学級全体での指導や支援を行います。分かりやすい授業、認め合い支え合う学級集団が基盤になります。学級全体への指導や支援だけでは不十分な場合は、学級の中で個別的な指導や配慮を工夫します。

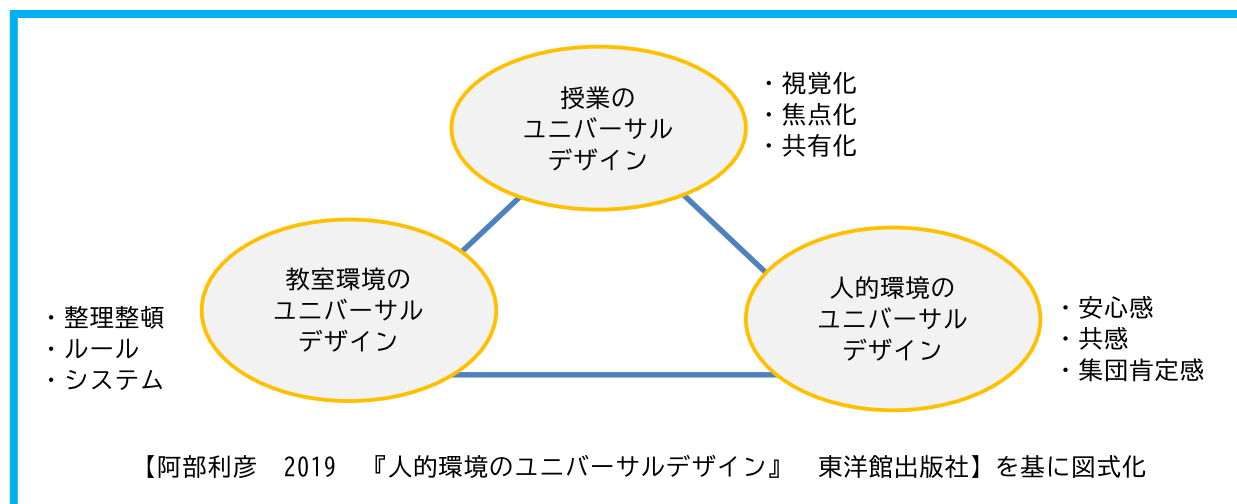
【生徒指導提要 P272】

「生徒指導提要」を基に図式化



「通常学級のユニバーサルデザイン（UD）は発達障害を含む配慮を要する子どもには『なくてはならない支援』であり、どの子どもにも『あると便利で、役立つ支援』である。

【佐藤慎二 2015 『実践 通常学級ユニバーサルデザインⅡ』 東洋館出版社】



ユニバーサルデザインの視点

UDの視点として、集団への支援効果によって、個別の支援は最小限になる。

学びやすい環境を整え、個々の特性等に応じた指導・支援を行うことで授業づくりのサポートに取り組む。